(11/1～11/30) 展示室利用者

施設利用上のお願い

展示室をご利用の方へのお願い（主催者）

■主催者、スタッフの取組

①使用区分

午前（午前9時～午後0時）、午後（午後1時～午後5時）

夜間（午後6時～午後10時）

※消毒・換気のため、午前区分、夜間区分は30分短縮となります。

②各展示室の定員はソーシャルディスタンスを保てる人数（4㎡に1人）以下です。

（A室 18人／B室 14人／C室 28人／ABC室 60人）

共有スペースは人数にカウントしません。

ただし、観客が客席等において大声での歓声、声援等を発する恐れのないものについては収容率100%以内とします。

③密室にならないよう、各室の扉は解放して使用してください。各室を仕切るパネルについても、可能な限りはずし、密室にならないよう努めてください。

④密閉空間になりやすい控室は、ドアを閉め切る時間を最低限にして換気に努めてください。

⑤名簿の作成は求めませんが、各自が来館したことを記録するようにしてください。

⑥マスクを着用してください。可能であればフェイスシールドを併用してください。

⑦手洗い、うがい、手指の消毒に努めてください。

⑧館内での飲食はご遠慮ください。

⑨飲食物の配布、販売はご遠慮ください。

⑩パンフレット、ちらし、アンケート等を配布する場合は、平置きにするなど、手渡しの配布は避けてください。

⑪直接手を触れることができる展示物は感染リスクが高いため、展示しないようにしてください。止むを得ず展示する場合は、消毒を徹底してください。

⑫備品は消毒してから片づけますので、もとの場所へ戻さず1カ所にまとめて置いてください。（可動式パネルはもとの位置に戻してください）

⑬感染者が発生した場合は、文化会館へ連絡してください。

■来場者に対しての取組

①入場時の検温をしてください。熱のある人（37.5℃を目安）の入場はお断りください。（検温機は事務所に貸し出します。）

②展示室各室の利用人数を超えないよう、入室人数の制限をしてください。

③来場者が密にならないよう、間隔を空けた展示、滞留しないよう、誘導員を配置するなどしてください。

④来場者どうしの対面を避けるため、一方通行で観覧できるようにしてください。

⑤展示室内では、会話を控えて頂くよう、来場者にお声がけください。

■観客(来場者)が室内において大声での歓声、声援等を発する恐れのない催しを実施する場合に収容人数制限を超えて開催するために主催者が行う必要のある感染防止策

- ①消毒の徹底（施設内のこまめな消毒、消毒液の設置、手指消毒の徹底）
- ②マスクの着用率100%を担保（マスクを持参していない者に主催者側でマスクを配布）
- ③検温の実施（有症状者の出演・入場を確実に防止する）
- ④事前予約時、入場時などに参加者の連絡先を確実に把握する
- ⑤観客が大声を出さないよう徹底する（個別注意、対応等ができる体制整備）
- ⑥入退場や休憩時間に密集を回避する措置（人員の配置、動線の確保等）をとる
- ⑦十分な換気を行う
- ⑧歌唱等を行う演者と観客の距離を適切に保つ（演者と観客の距離を最低2m確保）
- ⑨催し物前後や休憩時間に演者と観客が接触しない確実な措置をとる